

## 子どもの「生活」と「願い」をふまえた体育実践の追求

東日本大震災以降、今までの便利な生活に疑問の目が向けられてきました。スポーツ界においても、これまではどこかで「必要悪」と捉えられていた体罰や暴力が批判されています。そして同時に、「私たちの（運動）生活はこうあって欲しい」という希望や願いが、心の中に芽生えています。子どもも同様であり、生活上の様々な悩みや葛藤を抱えて学校に来ており、教師はそのような実態を念頭に置いて子どもと関わり、さらには、希望や願いの芽を、豊かに育むことが求められています。

2014年度の中間研究集会は、このような子どもの「生活」と「願い」を、いかに体育実践で汲み取っていくのかを、東日本大震災の被災地の実態と教育実践を通して、検討したいと思います。ぜひ、ご参加ください。

1. 日時 2014年5月17日（土）～18日（日） 13:00開会（12:30受付）
2. 場所 宮城教育大学 JR 仙台駅西口ターミナルより市営バス（9番乗り場）「宮教大」「宮教大・青葉台」「宮教大・成田山」「宮教大前」行バスにて約20分

### 3. 日程

#### 17日（土）

13:00 あいさつ 田中新治郎（全国常任委員長）

13:05 集会開催の趣旨説明 神谷拓（全国・現地研究局）

13:15 講演「この子らと共に生きて一耕せ耕せばくらのからだ一」高田敏幸

（元わらしこ保育園園長）

14:30 実践報告「生活体育を追い求めてー5年生のバスケットボールの実践」

（矢部智江子・小学校教員・宮城支部）

15:45 全体討論

16:45 復興みやぎ大会成功に向けて ◇分科会世話人・支部代表者はぜひご参加ください。

□夕食を兼ねた交流会は18:30～（仙台市内を予定）

#### 18日（日）

9:00 実践報告②「チームを育てようー小学校6年生のバスケットボール実践」

（江島隆二・小学校教員・宮城支部）

10:15 全体質疑・討議

11:00 講演「被災地が求める学力ーふるさとを復興する社会参加の学びー」徳水博志

（元雄勝小学校教諭）

12:15 2014復興みやぎ大会へ向けてのアピール 12:30 終了

◇参加費 一般2500円（会場費、講師料等）、学生1000円、1日参加費1500円

※交流会費は別途かかります（4000円程度を予定）。

◇申し込み・お問い合わせ先

〒980-0845 仙台市青葉区荒巻字青葉149 宮城教育大学 黒川哲也

E-mail: kurokawa@staff.miyakyo-u.ac.jp

Tel/fax 022-214-3642 携帯 090-1684-3827

※氏名・住所・連絡先・宿泊希望などを明記の上、4月20日までに申し込みください。

※詳細や会場の地図などは、4月以降に同志会ホームページでご確認ください。

氏名	支部	住所	電話番号
該当する箇所に○をつけてください。			
◇2日参加（ ）		当日は「仙台青葉まつり」が開催されます。宿泊の申し込みは、 <b>各自でお早め</b> にお願いします。なお、①ユニゾイン仙台022-262-3211 ②コンフォート	
◇1日参加（ ）		ホテル仙台西口050-2017-8989 ③ホテルグリーンマーク0120-84-6981	
◇交流会に参加（ ）		ホテルグリーンパシフィック0120-21-8879などが、駅近辺の格安ホテルです。	

